

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	space Kid's.con デイサービス 児童発達支援				公表日	2024 年 12 月 27 日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7		個々の療育内容に合わせて広さや安全面の確保を心がけています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7		規定に沿った人員配置を行っています。今後は加配も行っていく予定です。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7		段差の解消や踏み台の設置等の環境調整を行っています。今後、子どもが見通しを持って活動できるような環境上の工夫も行っていきます。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		日々の清掃はもちろんの事、療育後には、その時間ごとに玩具、療育道具のアルコール消毒を徹底しています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7		状況やお子様に応じて個室を使用できるように準備しております。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7		毎日全スタッフが参加し、療育開始前のミーティング、療育実施後の振り返りミーティング等を行っています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		令和6年度4月に開所のため、今回が初めての評価実施となります。お子様および保護者様にも安心して楽しくご利用いただけるように、ご利用保護者の皆様のご意見、ご意向を把握し改善に努めています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		日々のミーティングや職員評価にて意見を把握する機会を作っています。その内容を業務改善に繋げております。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6		開設3年目(令和7年)に第三者評価受審予定となっております。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		法人内における勉強会の実施、法人によるウェブ研修会のサブスクリプション契約などにより研修の機会を確保しております。	
適切な	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7		ホームページ上に公表しております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7		見学時のヒアリングや保護者様記入のチェックシート、療育中の聞き取り、観察等々を反映させ個別支援計画書を作成しています。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		半期に一度だけではなく定期的な見直しを全員で図っているほか、保護者の方のお話も重視しています。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7		ご契約時に記入いただく質問紙や日々の記録、振り返りを通し職員全員が把握できる体制を整えています。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7		お子様や保護者様のニーズを踏まえながら、わかりやすい支援内容の設定を心がけています。	

支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7			常に職員全員で話し合い、事業所としての意思決定をしています。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7			個別支援計画や保護者様からのお話をベースに、ひとりひとりの成長やその日の様子に応じた活動を行っています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7			今年開所した事業所ということもあり集団活動については未実施ではありますが、園での生活や就学を見据えた計画作りを行っています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7			職員全員が参加した上で担当決めや支援内容の決定、振り返りや今後の支援方針等を共有しています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7			記録をクラウド上で管理しており、他の職員と共有し振り返り等に使用しています。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7			日々の記録と照らし合わせた上で、定期的な見直しを行っています。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7			まだ会議への参加はありませんが、職員全員が等しく高い理解を持って支援を行っています。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7			必要に応じ地域の相談支援事業所等の福祉サービスや、幼稚園、保育園との連携を行っています。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7			保護者様とお話の中で、ご要望やこちらが必要だと判断した際に情報共有等を行っています。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	1	・今後実施予定	今年開所の事業所のため未実施ですが、今後行っていきます。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	6	1		助言をいただくことは現段階ではありませんが、連携については随時行っています。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	4	3	・今後実施予定	保育所等との交流は必要であると判断した場合行う可能性もありますが、後は公園等屋外活動を予定しています。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7			支援終了時には、保護者様へその日どんなことをしたのか、どんな様子だったか等のお伝えをしています。
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7			お子さまやご家庭の状況に応じ、CAREプログラムの実施等を行っています。	

保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7			ご契約時に十分なお時間をもってお話をさせていただいています。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7			日々のご利用時や面談の際にお聞きしたご意向やご相談を反映した上でご確認いただいています。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7			ご相談については随時受け付けています。その場で助言ができることもあれば職員間で話し合いが必要なこともありますのでご了承ください。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	2		2階の放課後等デイサービスでは毎年開催をしています。児童発達支援としても検討をしています。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7			ご相談いただいた内容については直ちに職員間で検討、対策の機会を設け対応をさせていただいています。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	1		SNSの本格的な運用を検討中です。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			鍵付きの書庫に保管し、外部へ持ち出さない、携帯機器に保存しない等徹底しています。
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			お子さまそれぞれの特性やご家庭の事情を考慮し対応をしています。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	3		防犯上、個人情報保護の観点から行事等を行う予定はありません。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7			法人としてそれぞれ策定をし、研修や訓練を行っています。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7			今年度中に行う予定です。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7			保護者様へ基本情報シートをお渡ししご記入をいただいています。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	1		おやつ等の食物を提供していませんが、粘土等可能性があるものに関しては考慮しています。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7			法人にて研修・訓練を行っています。
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7			重要事項説明書に記載の上、周知をしています。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7			ヒヤリハット・事故報告については適宜検討会を開いています。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7			法人にて虐待防止研修を行っています。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6	1		法人として意思決定をしています。児童発達支援としてはお子さまの年齢やご利用時間、利用人数と職員の配置などを鑑み身体拘束の可能性はないと判断しています。